

今週のビルマのニュース
2010年8月13日【1030号】

総選挙、投票日は11月7日に

・国営放送は13日、総選挙を11月7日に行うと発表した（APほか）。昨年有罪判決を受けて自宅軟禁されている民主化運動指導者アウンサンスーチー氏については、軍政が刑期の起点とする日付が不明だが、収容期限が早く11月13日であるため、選挙前の解放はないと考えられる。但し氏が率いる国民民主連盟（NLD）は総選挙プロセスが自由・公正でないことを理由に選挙への参加を拒否している。

選管委、下院の選挙区330を発表

・選挙管理委員会は12日付の国営紙を通じて下院の選挙区330を発表した。下院の定数は440で、うち110は選挙を経ずに軍人に割り当てられる。上院の定数は224で、下院と同様に定数の4分の1の56が軍人に割り当てられ、残りの168が選挙で決まる。上院の選挙区も近く公表される予定。

・各管区・州の下院選挙区数は以下の通り。ラングーン45、イラワディ26、ペグー（バゴー）28、タニンダーイ10、マンダレー36、マグウェ25、ザガイン37（以上管区）、カチン18、カレン7、カレンニー（カヤー）7、チン9、モン10、アラカン（ラカイン）17、シャン55（以上州）。

・これまでに登録申請した46の政党のうち40の登録が認められている。選挙運動が自由にできないことへの不満を表明する政党も出てきた。「民主党」は、警察が党員を脅しているとして選挙管理委員会に苦情を訴えた。また別の政党「連邦民主党」の議長も先週、軍政の「連邦団結発展党（USDP）」以外の政党は政治活動を自由にできないこと等を理由に辞任した。（以上12日ミジマ、AP）。

歴史的民主化蜂起から22年 東京でデモ

・1988年8月に起きた大規模な民主化運動とそれに対する弾圧から22年がたった8月8日、在日ビルマ人民主化活動家や支援者ら約1,300人が都内でデモ行進し、総選挙を正当と認めないよう訴えた。

注目の記事

8月8日付東京新聞「こちら特報部」
「『ミャンマー 核開発意図』元IAEA幹部が報告書」ビルマ（ミャンマー）の核開発疑惑を調査した国際原子力機関（IAEA）の元幹部らに取材。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など
新たな発表はなし

イベント情報

・カチン民族に関する写真展示 カチン民族機構（日本）主催（南大塚ホール、15日18時～21時）

・第53回メコン談話室「軍事政権下のビルマに行く？行かない？～最新のビルマの写真をまじえて」（新宿・常圓寺、19日18時半～）★要申込

・ドキュメンタリー『ピュア ビルマ難民キャンプの子どもたち』上映・講演会 れんげ国際ボランティア会主催（熊本県玉名市、21日17時半～）

・ドキュメンタリー『ピュア ビルマ難民キャンプの子どもたち』上映 ビルマの僧侶と連帯する仏教徒の会ほか主催（広島安佐北区、22日15時）

・日本ビルマ救援センター月例学習会 講師：宇田有三 「ウー・ウィンティンへのインタビュー」（大阪ボランティアセンター、26日19時～）

・渋谷敦志写真展「明日があるから 国境に生きるビルマ難民は今」（川崎市アートセンター、28日～9月10日9時半～19時半。28日にトークショー）

・ビルマの歴史学習会 講師：根本敬（上智大学教授）主催：ビルマの歴史を学ぶ会（千代田区外神田・世橋区民会館4階和室、29日14時～）

・在日ビルマ人製作映画『悲しみと涙の川エヤーワディー』（日本語字幕付）上映会（南大塚ホール、29日13時半～、16時～、18時半～/3回上映）

もっと詳しい情報は

☆Twitter公式アカウントはこちらです
<http://twitter.com/BurmaInfoJapan>

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165